軸受異常検知サービス

導入実績あり！現場意見を取り入れた常設監視システムで工場の未来をサポート

部品交換の適正化
保全コストの最適化

振動データから部品劣化を定量的に把握し、交換時期を“実使用状態ベース”で最適化。早期交換・手遅れ故障の両方を防ぎ、保全費用を削減します。

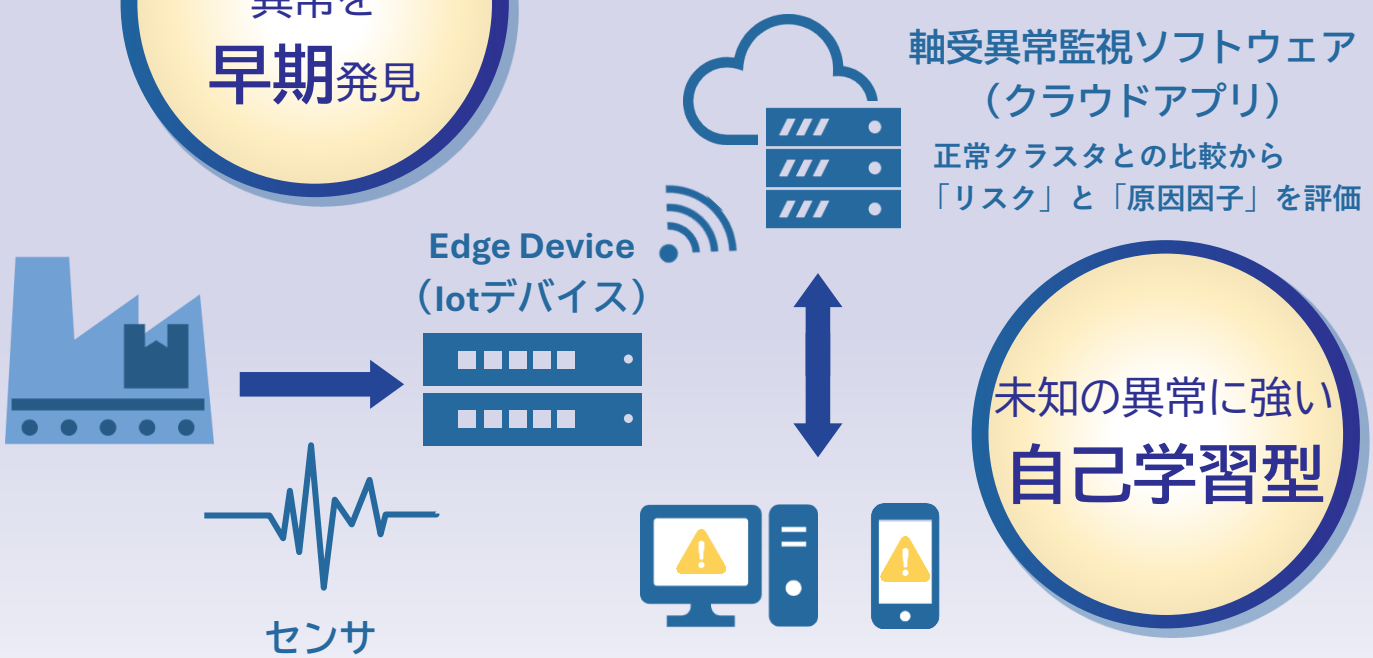
保全品質の平準化
属人化の解消

経験や勘に頼らず、振動データをシステムが診断。担当者のスキル差による見落としを防ぎ、現場全体の保全品質を底上げします。

少人数運用の実現
点検負荷の削減

常時モニタリングにより巡回点検の回数を削減。
多拠点・広い現場でも少人数での運用が可能になります。

常時監視で
異常を
早期発見



SCSK SCSK九州株式会社